

# ペットボトルの正しい捨て方にご協力ください！

問い合わせ先  
ごみ収集課  
☎ 042・797・7111

ペットボトルを資源集積所に捨てるまでの手順は、①キャップ・ラベルを外す、②中を洗浄して乾かす、③平たく潰す、④専用ネットにペットボトルだけを入れる…になります。

④が必要になるのは、収集したペットボトルをリサイクルするときに、「ビニール袋」が混ざっていると、スムーズに資源化処理ができないためです。実際に市内のペットボトルを収集すると、ペットボトルをビニール袋に入れたまま、丸ごと専用ネットに入れたものが多いです。これらについては、スタッフが一つ一つ、手作業でビニール袋を取り除いています。

資源のリサイクルはみなさんのご協力があってスムーズに行えます。よろしくをお願いします。



収集してきた直後のペットボトルです。



オレンジの丸がビニール袋に入ったままのペットボトルです（見える範囲だけで）。



ペットボトルをビニール袋に入れて集積所へ持っていくときは、そのまま専用ネットに入れず、中身のペットボトルだけをお入れください。



このようにペットボトルだけが入っていると、収集した後のリサイクル作業がスムーズになります！

# ごみ指定収集袋販売収入の使いみちを紹介します！

問い合わせ先  
環境政策課  
☎ 042・724・4379

町田市では、ごみの発生抑制や再使用・再利用の促進を目的として、2005年からごみ指定収集袋の有料化というかたちで市民のみなさんにごみ処理手数料を負担していただいています。

ごみ指定収集袋の販売収入は、ごみ指定収集袋の製作費や販売委託費等の必要経費を差し引いた残金を「町田市廃棄物減量再資源化等推進整備基金」に積み立て、条例に基づいてごみの減量やリサイクルに関する施策、リサイクル施設の整備に使用しています。

## 2022年度の主な使いみち

- 容器包装プラスチックの収集・処理…1億8,760万円
- ペットボトルの収集・処理…1億428万円
- 剪定枝資源化センターの管理・運営…9,792万円
- 生ごみ処理機の普及…2,774万円
- リサイクル広場の管理・運営…2,461万円

総額 5億502万円

リデュース・リユース・リサイクルのために使っているのん！

## 2022年度基金積立額

ごみ袋の販売収入	必要経費	基金積立額
9億134万円	3億8,140万円	5億1,994万円

2022年度末現在残高 20億268万円

# カラス対策ごみ容器をDIY！材料はすべて100円ショップで購入！

問い合わせ先  
ごみ収集課  
☎ 042・797・7111

町田市能ヶ谷町にお住いの方から、手軽に作ることができるカラス対策用のごみカゴを教えてくださいましたので紹介します！



この写真は右の材料例で作ったカゴで、40ℓサイズのごみ袋がちょうど収まっています。カラス被害にお悩みのみなさん、ぜひ参考にしてみてください！

## 材料例

- ワイヤーネット 40cm×40cmを6枚
- 連結ジョイント(ワイヤーネット用) 12個入り を2ケース
- アルミ自在ワイヤー 直径3mm・長さ2.1mを1つ

材料例の総額 税込み990円

※2023年5月末時点



ワイヤーネット



連結ジョイント



アルミ自在ワイヤー

## 組立て方法



ワイヤーネットを作業しやすい場所に並べます。

連結ジョイントでワイヤーネットを連結します。1辺に2個が目安です。

側面4つと底面を先に組み立てます（フタ部分はまだ開いたまま）。

フタを取り付ける前に、フタがカゴ内側に落ちないように、縁に引っかかりを作ります。

フタをとりつけます。更に、アルミ自在ワイヤーでフタに取り付けます。

完成！30分程度でできました。

# 燃やせないごみが火災を引き起こす？

問い合わせ先  
ごみ収集課  
☎ 042・797・7111

## ごみ収集車やごみ処理施設で火災が発生しています

火災の原因は、燃やせないごみに混入した充電式電池、乾電池、スプレー缶、カセットガスボンベ、ライターなどです。ごみ収集車のプレス機や、ごみ処理施設の破砕機の中で、充電式電池などが破損・変形すると、発火して周りのごみに燃え移り、車両や施設の火災に繋がります。

火災を防ぐため、ごみ収集作業員や、町田市バイオエネルギーセンター(バイエネ君)のスタッフが、手作業で火災の原因となるごみを取り除いています。しかし、すべてを取り除くのは難しく、今でも火災事故が起こっています。



町田市バイオエネルギーセンター(バイエネ君)で取り除いた充電式電池は、一日当たり約60本(2022年度実績)でした。また、取り除いたうちの7%に、発煙した痕跡がありました。

## 有害ごみや小型家電の捨て方

スプレー缶・カセットガスボンベ

穴は空けず中身を使い切って集積所へ(※)

炭酸カートリッジ

※特別支援団体は「有害ごみ(電池)」として出してください。

ライター

直接、集積所へ

電池(直接かごに捨てられるタイプ)

乾電池

コイン型電池

有害ごみ(電池)

電池(絶縁処理が必要なタイプ)

【絶縁処理】

ピニールテープを電池の電極部分に貼り付け

絶縁処理の例

ボタン型電池 モバイルバッテリー

充電式電池

リサイクルマークが見えるように貼る

小型家電製品

電池を取り外せる製品の例

コードレス掃除機 デジタルカメラ

電池

投入口の大きさ 15cm×30cm

小型家電回収ボックスに出す

電池を取り外せない製品の例

スマートフォンの 充電ケーブル

電池をつけたまま出す

# ファン付きベスト捨てる時は

問い合わせ先  
ごみ収集課  
☎ 042・797・7111

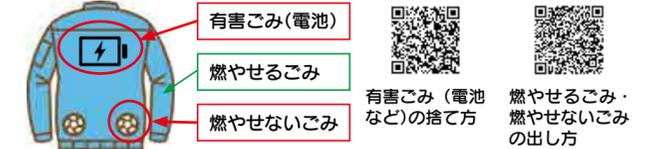
ファン付きベストに内蔵されている充電式電池は、ごみ処理施設の火災原因になります。個人所有のファン付きベストを家庭ごみとして捨てる際は、次のとおり分別してください。

- 充電式電池部分・・・有害ごみ(電池)
- ファン部分・・・燃やせないごみ
- 服部分・・・燃やせるごみ

※充電式電池を服部分から外せない場合  
小型家電回収ボックスにお出しく下さい。ボックスの配置場所は上のQRコードのページに掲載しています。

※充電式電池は外せたが、服部分からファン部分を外せない場合  
燃やせないごみとしてお出しく下さい。

※事業者が捨てる場合  
事業系廃棄物になります。家庭ごみとしては捨てられません。



# ご存じですか？ごみのゆくえ

問い合わせ先  
環境政策課  
☎ 042・724・4379

町田市から排出された日々のごみを焼却した灰(焼却灰)は、日の出町の方のご理解とご協力によって設置された最終処分場で処理されています。最終処分場では、町田市を含む多摩地域25市1町の焼却灰を受け入れ、全てエコセメントにリサイクルされています。

リサイクルをしているとはいえ、ごみの焼却やエコセメント化の過程では多くの二酸化炭素が発生します。そのため、まずはリサイクルより先にできるリデュース(ごみの発生抑制)を、一人ひとり意識することが大切です。地球温暖化を防ぎ、自然と生活環境を保全するため、ごみの減量に今後も一層のご協力をお願いします。



## エコセメントとは？

焼却灰を原料として製造されるJIS規格にも定められた安全なセメントで、道路の側溝や縁石として使用されています。

2022年度には、南町田グランベリーパーク駅北口広場で、境界ブロック、誘導ブロックとして使用しました。

## 町田市のごみとエコセメント化量

2022年度のエコセメント化量は全体で70,390tで、そのうち町田市は9,315tと全体の約13%にあたります。2022年度にごみ量は減少しましたが、新しい清掃工場(町田市バイオエネルギーセンター(バイエネ君))への切替の影響で、エコセメント化量は増加しました。

